

# 21世紀出生児縦断調査（平成22年出生児）の 実施主体の変更（案）

厚生労働省 政策統括官  
（統計・情報システム管理、労使関係担当）

## 21世紀出生児縦断調査（平成13年出生児）の状況

前コ－ホートである21世紀出生児縦断調査（平成13年出生児）は、高校1年生を対象とする平成29年1月の第16回調査から実施主体を文部科学省とする共管調査として実施している。実施主体を変更した際の主な状況は以下のとおり。

調査対象者への説明	少子化対策のみならず、教育面を含む国の施策に活用することを目的として、文部科学省と厚生労働省の共管調査へ変わること、次回調査票は文部科学省から送ること等をQ&Aを含めて説明し、引き続き調査への協力を依頼（出生月（1月、7月）により第16回調査の半年～1年前にお知らせ）
調査の目的	<p>「<b>少子化対策、こどもの健全育成等厚生労働行政施策</b>の企画立案、実施等のための基礎資料を得る」から、 ↓ 「<b>こどもや若者を取り巻く環境が、その後の進路選択等に与える影響を明らかにし、教育及び就業に関する国の諸施策</b>の企画立案、実施等のための基礎資料を得る」へ変更</p>
調査事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続把握項目の要望（厚生労働省） 厚生労働省から文部科学省へ継続して把握したい項目を伝えた。 <b>同居の状況、親子の会話、こどもの悩みや不安・相談相手、進路、結婚・こどもを持つ時期、父母の就業、父母の労働時間・帰宅時間、父母の収入、子育て費用</b> ※おおむね、第18回（高校3年等）までは継続して調査され、その後は調査対象者の年齢に応じて文部科学省で調査項目の見直しが行われた。</li> <li>・教育・就業関連の調査事項の追加（文部科学省） <b>進路選択の満足度、将来に関する学習・体験活動、授業への取組状況、就業意識・就職活動 等</b></li> </ul>
調査結果の利活用	<p>主に高等学校教育分野に関する政策立案の根拠資料として中央教育審議会初等中等教育分科会等において活用</p> <p>例) 「<b>令和の日本型学校教育</b>」の構築を目指して～<b>全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現</b>～（答申）（令和3年1月26日中央教育審議会） 当調査結果から、特に高等学校において生徒の学校生活等への満足度や学習意欲が低下していることを記述</p>

## 21世紀出生児縦断調査（平成22年出生児）の対応案

21世紀出生児縦断調査（平成22年出生児）においても、以下の対応が必要となるのではないかと。

実施主体の変更	21世紀出生児縦断調査（平成22年出生児）は、21世紀出生児縦断調査（平成13年出生児）との世代間の比較対照を行うことを目的の一つとしていることから、平成13年出生児と同様、高校1年生を対象とする第16回調査（令和8年）から文部科学省を実施主体とする共管調査に変更する。
調査対象者への説明	第15回調査の調査票発送時に、調査の共管、実施主体の変更をお知らせし、引き続き調査へのご協力をお願いする文書を送付し、継続して回答してもらえよう努める。
調査事項	世代間比較の観点から、平成13年出生児と同様の調査事項とすることが前提と考えられる。なお、厚生労働省として追加すべき調査事項があれば、文部科学省へ要望を伝える。
結論の時期	実施主体の変更について文部科学省と調整を行い、 <b>令和5年度（2023年度）末まで</b> に結論を得る（第IV期「公的統計の整備に関する基本的な計画」）。

※ 第IV期 公的統計の整備に関する基本的な計画（令和5年3月28日閣議決定）（抜粋）  
別表 今後5年間に講ずる具体的施策 「第2 公的統計の整備に関する事項」部分 6 統計各分野の取組

項目	No.	具体的な措置、方策等	担当府省	実施時期
(6) 教育に関する統計の作成プロセスの整備	55	○ 21世紀出生児縦断調査（平成22年出生児）の調査対象者の進学等を勘案し、関係府省との調整を含め、施策ニーズに即した今後の調査の方向性や調査内容について検討する。	厚生労働省、 文部科学省	令和5年度（2023年度）末までに結論を得る。

※ 文部科学省においても並行して、平成22年出生児に関し、第16回（令和8年）調査以降、実施主体を文部科学省とする共管調査に変更することについて、本年度、文部科学省の研究会において検討を行っている。

※ 厚生労働省で実施する第15回調査までの平成22年出生児の特別報告は、本WGにて研究者との連携方法を検討の上、研究者と協力して作成する予定（本WG第3回以降において検討予定。）。

# (参考) 21世紀出生児縦断調査の客体数・回収率等

## ◆21世紀出生児縦断調査（平成13年出生児）

調査実施年・調査回	公表日	対象者の年齢・学年	調査客体数	回収客体数	回収率	残存率
(H13年) 第1回	H14.10.21	月齢6か月	53,575	47,015	87.8%	-
(H14年) 第2回	H15.12.12	1歳6か月	46,966	43,925	93.5%	93.4%
(H15年) 第3回	H16.12.22	2歳6か月	46,897	42,812	91.3%	91.1%
(H16年) 第4回	H17.12.6	3歳6か月	44,837	41,559	92.7%	88.4%
(H17年) 第5回	H18.11.29	4歳6か月	43,559	39,817	91.4%	84.7%
(H18年) 第6回	H19.11.21	5歳6か月	42,187	38,537	91.3%	82.0%
(H20年) 第7回	H21.11.30	小学1年	40,598	36,785	90.6%	78.2%
(H21年) 第8回	H22.7.14	小学2年	39,261	36,136	92.0%	76.9%
(H22年) 第9回	H23.10.20	小学3年	37,932	35,264	93.0%	75.0%
(H23年) 第10回	H24.9.25	小学4年	36,989	34,124	92.3%	72.6%
(H24年) 第11回	H26.3.27	小学5年	36,059	32,913	91.3%	70.0%
(H25年) 第12回	H26.12.11	小学6年	35,038	32,065	91.5%	68.2%
(H26年) 第13回	H27.12.15	中学1年	33,904	30,331	89.5%	64.5%
(H27年) 第14回	H28.10.26	中学2年	32,843	29,506	89.8%	62.8%
(H28年) 第15回	H29.8.30	中学3年	31,408	28,810	91.7%	61.3%
(H29年) 第16回	H30.9.28	高校1年等	30,297	26,900	88.8%	57.2%
(H30年) 第17回	R1.8.30	高校2年等	30,780	24,886	80.9%	52.9%
(R元年) 第18回	R2.8.28	高校3年等	30,694	24,654	80.3%	52.4%
(R2年) 第19回	R3.8.10	大学1年等	30,491	25,504	83.6%	54.2%
(R3年) 第20回	R4.9.28	大学2年等	30,278	24,335	80.4%	51.8%

※残存率は第1回回収客体に対する回収率

文部科学省



## ◆21世紀出生児縦断調査（平成22年出生児）

調査実施年・調査回	公表日	対象者の年齢・学年	調査客体数	回収客体数	回収率	残存率
(H22年) 第1回	H24.12.13	月齢6か月	43,767	38,554	88.1%	-
(H23年) 第2回	H26.3.27	1歳6か月	38,523	33,356	86.6%	86.5%
(H24年) 第3回	H27.1.22	2歳6か月	37,582	32,380	86.2%	84.0%
(H25年) 第4回	H27.12.15	3歳6か月	34,563	29,582	85.6%	76.7%
(H26年) 第5回	H28.10.26	4歳6か月	32,830	28,161	85.8%	73.0%
(H27年) 第6回	H29.8.30	5歳6か月	30,705	27,785	90.5%	72.1%
(H29年) 第7回	H30.5.30	小学1年	29,434	25,397	86.3%	65.9%
(H30年) 第8回	R1.5.15	小学2年	28,511	24,441	85.7%	63.4%
(R元年) 第9回	R2.5.13	小学3年	27,397	24,204	88.3%	62.8%
(R2年) 第10回	R3.5.19	小学4年	26,141	24,041	92.0%	62.4%
(R3年) 第11回	R4.5.18	小学5年	25,362	23,216	91.5%	60.2%
(R4年) 第12回	R5.5.17	小学6年	24,790	22,278	89.9%	57.8%

※残存率は第1回回収客体に対する回収率

## (参考) Webサイトアクセス件数 (厚生労働省・文部科学省ホームページ)

### ○厚生労働省・文部科学省ホームページ 各調査トップページへのアクセス件数

- 各調査とも調査月（平成13年出生児1月・7月、平成22年出生児5月、成年者及び中高年者11月）がピークとなっている。
- 縦断調査の中では平成22年出生児のアクセス数が一番多い。

年月		21世紀出生児縦断調査 (平成13年出生児)	21世紀出生児縦断調査 (平成22年出生児)	21世紀成年者縦断調査 (平成24年成年者)	中高年者縦断調査	(参考) 国民生活基礎調査
		<文部科学省HP>	<厚生労働省HP>			
令和4年 (2022)	4月	261	597	239	370	19,136
	5月	249	1,667	346	392	23,842
	6月	263	1,227	296	454	24,497
	7月	522	1,372	316	406	19,440
	8月	419	833	207	457	23,713
	9月	318	916	263	424	16,845
	10月	319	988	458	452	18,788
	11月	333	1,030	496	518	20,726
	12月	403	1,018	407	473	18,634
令和5年 (2023)	1月	488	1,148	405	458	21,429
	2月	199	754	290	371	13,750
	3月	407	768	422	416	11,219
R4(2022)年4月～ R5(2023)年3月合計		4,181	12,318	4,145	5,191	232,019

注：省外からのアクセス件数を集計

# (参考) Webサイトアクセス件数 (e-Stat)

## ○e-Stat ダウンロード件数 (令和4年1月から12月の1年間)

- ダウンロード件数が多い順に並べたところ、縦断調査は厚生労働省全176統計中の上位半分に入っている。

順位	政府統計名	合計
1	人口動態調査	2,268,508
2	賃金構造基本統計調査	557,871
3	介護給付費等実態統計 (旧: 介護給付費等実態調査)	267,416
4	介護サービス施設・事業所調査	257,074
5	地域保健・健康増進事業報告	222,497
6	毎月勤労統計調査	217,788
7	国民生活基礎調査	205,702
8	患者調査	165,515
9	国民健康・栄養調査	164,925
10	被保護者調査	155,131
11	衛生行政報告例	154,890
12	一般職業紹介状況 (職業安定業務統計)	151,856
13	福祉行政報告例	148,562
14	医療施設調査	136,359
15	生命表	116,886
16	社会医療診療行為別統計 (旧: 社会医療診療行為別調査)	113,191
17	社会福祉施設等調査	112,049
18	厚生年金保険・国民年金事業統計	109,577
19	薬事工業生産動態統計調査	106,707
20	介護保険事業状況報告	103,632
21	全国がん登録	100,607
22	医師・歯科医師・薬剤師統計	96,432
23	雇用動向調査	85,175
24	医薬品・医療機器産業実態調査	81,453
25	就労条件総合調査	79,108
26	国民健康保険事業月報等	65,465
27	病院報告	59,512
28	雇用保険事業統計	58,521
29	看護師等学校養成所入学状況及び卒業生就業状況調査	55,092
30	賃金引上げ等の実態に関する調査	51,503
31	人口動態統計特殊報告	47,245
32	21世紀出生児縦断調査 (平成22年出生児)	43,209
33	医療給付実態調査	41,485
34	後期高齢者医療事業状況報告	40,048
35	年金制度基礎調査	37,443
36	地域児童福祉事業等調査	34,453

順位	政府統計名	合計
37	医療経済実態調査 (医療機関等調査)	33,068
38	労働経済動向調査	32,938
39	保健師活動領域調査	31,991
40	雇用均等基本調査 (女性雇用管理基本調査)	31,060
41	雇用の構造に関する実態調査	29,984
42	労使関係総合調査 (労働組合基礎調査)	29,506
43	労働者災害補償保険事業年報	29,393
44	国民健康保険実態調査	27,309
45	21世紀出生児縦断調査 (平成13年出生児)	26,348
46	労災保険事業月報	25,904
47	介護事業実態調査 (介護従事者処遇状況等調査)	25,074
48	定期健康診断結果報告	24,726
49	中高年者縦断調査	23,995
50	国民医療費	23,573
51	健康保険・船員保険被保険者実態調査	22,968
52	食中毒統計調査	22,167
53	能力開発基本調査	21,862
54	社会保障・人口問題基本調査 (出生動向基本調査)	21,488
55	児童養護施設入所児童等調査	21,163
56	介護事業実態調査 (介護事業経営実態調査)	20,279
57	全国ひとり親世帯等調査	19,531
58	労働安全衛生調査 (実態調査)	19,485
59	社会保障費用統計	18,888
60	労働災害動向調査	15,698
61	21世紀成年者縦断調査 (平成24年成年者)	15,520
62	消費生活協同組合 (連合会) 実態調査	15,456
63	DPC導入の影響評価に係る調査	15,292
64	家庭の生活実態及び生活意識に関する調査	14,585
65	院内感染対策サーベイランス	13,680
66	受療行動調査	13,062
67	食肉検査等情報還元調査	12,786
68	健康保険・船員保険事業状況報告	11,744
69	21世紀成年者縦断調査 (平成14年成年者)	10,866
70	「医療費の動向」調査	10,443
71	最低賃金に関する実態調査	10,387
72	労働争議統計調査	10,129

(参考) 文部科学省実施の21世紀出生児縦断調査 (平成13年出生児) のダウンロード件数 27,992件